



池田小だより

11月号 No. 8

新座市立池田小学校 令和5年10月31日(火)

学校のキャッチフレーズ

「やる気・ゆう気・げん気あふれる学校 池田小」

学校生活・観察の基本をつくる

校長 鶴田 千尋

朝は開始を遅らせるほどの大きな雷が鳴っていましたが、すぐに回復し、晴天に恵まれた運動会、3年ぶりの声出し解禁となり、歓声がグラウンドに響きました。また、人数制限も緩和したことで多くの皆様が足を運んでくださり、大いに盛り上がりました。その声援に後押しされるように、一人一人が本当によく頑張り、素晴らしいフィナーレを迎えることができました。実施にあたっては、PTA役員の皆様をはじめ、保護者の皆様にご協力をいただきました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

実感を伴った理解

ヘチマ棚のヘチマの実がいよいよ大きくなってきました。これは4年生が春先に種から育てたものです。梅雨明けに弦を伸ばして葉も大きくなり、花を咲かせました。雄花がたくさん咲いているのは分かりますが、雌花はなかなか見つけられません。しかし、大きな実をつけたことから雌花も咲いていたことが分かります。雄花や雌花については、5年生の学習内容です。

小学校学習指導要領によれば、小学校理科の目標は「自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てるとともに、自然の事物・現象についての実感を伴った理解を図り、科学的な見方や考え方を養う」ことと示されています。

定期的にヘチマについて、実測したり触ってみたりすることで成長を感じることができます。絵に表したり、写真を撮ったり

して成長を記録することができます。日々の変化はわずかであっても、確実な成長を「実感」として得られることが重要です。子供たちも、日々成長を続けています。その成長過程を見過ごさずに、指導に生かしていきたいと存じます。

風邪などひかない

東京で年間の夏日が140日を数えるなど、記録的な暑さが続いていましたが、ようやく秋らしくなってきました。朝夕と日中の寒暖差が一気に大きくなり、体調不良を訴える子供たちが増えているという報告も受けております。お子様の体調はいかがでしょう。

季節の変わり目の時期には、風邪をひくことが多くなってきました。新型コロナウイルスやインフルエンザなどへの対策をすることもまだまだ重要です。11月29日には校内持久走記録会が予定され、間もなく練習も始まります。元気に頑張ってください。

早寝・早起き・朝ごはんにより、睡眠や休養、栄養補給をお願いします。併せて、うがい手洗い、換気などの基本的な衛生管理もしっかりと行っていきましょう。

* * * * *

7月に5年生に行った食に関する調査の結果の速報より、本校児童の健康に対して、水分の補給が重要ということがわかりました。冬場になってきてはおりますが、水分補給を指導してまいりますので、御承知おきください。

※詳しい調査結果につきましては後日報告いたします。



池田小創立50周年記念
キャラクター「いけぼん」

新座市立池田小学校

〒352-0015 新座市池田4-8-49 (HP) <https://e-ikeda-c-niiza.edumap.jp/>

